

ひとは、ひとによって

まぐまぐ殿堂入り・日刊メールマガジン

「今日のフォーカスチェンジ」第2913号
(2011年10月23日発行)より

ある先住民の村では、こんなルールがあるそうです。

村のなかで、問題とされるような行動をとるひとがいて、それがなかなかあらたまらないとき。

そのひとを、村の広場のまんなかになすわらせ、村人みんなで、そのひとを囲むそうです。

そして、村人一人ひとりが、語るそうなのです。

そのひとの子ども時代からいまにいたるまでの、よかったところ、すてきなところ、してもらってうれしかったこと、どれだけそのひとが、価値のある

存在であるかということ。

そう。問題をとがめるのではなく、罰をあたえるのでもなく、ただただ、そのひとの存在価値をみとめること。そのひとが生きていることそのものを祝福すること。

そうすると、そのひとは、もう二度と、そのような問題行動をとらなくなるそうです。

そうですよね。自分を大切に受け入れてくれるひとたちを、不幸にするようなことを、したいなんて、誰だって、思いませんもの。

実は、昨日の私が、まさにそんな気持ちでした。

出版記念会という企画は自分が立てたものであり、伝えたい思いがあるから…と、自分で思っていました。

でも、そうではなく、昨日は、そこにきていただいたかたがたが、どれほどすばらしいかということ、私のほうが知る日でした。

ひとに支えてもらえるということは、こんなにも、うれしいのだということ、私のほうが教えてもらう日でした。

自分ひとりでがんばっているような気持ちになっていた、そんな傲慢な気持ちを、参加者のみなさんが、こちよく打ち砕いてくれました。

それは、あんまりうれしすぎて、ことばもなくなるほどでした。そんな気持ちを、本当に久しぶりに味わったような気がします。

どうぞ、ためしにやってみてください。

目の前に、問題だと思っひとがいるようなとき、その問題にフォーカスする

のではなく、そのひとの価値、そのひとの魅力、そのひとが生きていることそのものを、祝福してみてください。

ひとは、ひとによってみがかれ、ひとによって育てられるのです。

私は、昨日、それを実感しました。それをどうしても伝えたくて、今日のこのメッセージを書きました。

これから、そのお返しの1年がはじまります。すべてのあなたに、こころから感謝しながら！

●日刊メールマガジン「今日のフォーカスチェンジ」(かめおかゆみこ編集・発行)は、**2003年11月1日**創刊。**2011年10月、2900号**達成。3秒で読める携帯版もあり。無料講読は「かめわざ快心塾」から♪

<http://kamewaza.com/>